

国分寺都市計画道路 3・2・8 号線沿道まちづくり 第 1 回ブロック検討会 資料

平成 19 年 5 月 19 日 (土)
国分寺市都市計画課



本日の流れ

- | | |
|---|------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none">1. 開会2. あいさつ (10)3. ブロック検討会の進め方について (25) | 全員でまず、共有認識を持ちます |
| <ol style="list-style-type: none">4. 自己紹介(沿道まちづくりへの思いなど)(15)5. 意見交換(45)
まちのいいところ・問題なところ
沿道まちづくりに期待すること・不安なこと
検討会に期待すること・話したいことなど | ブロックに分かれて、お互いの考えていることを話し合います |
| <ol style="list-style-type: none">6. まとめ(グループ発表)(15)7. 次の予定など(5)8. 閉会 | 全員で、話し合いの結果を振り返ります |

1. ブロック検討会の目的

国 3・2・8 号線が整備されることを契機として、沿道地区の問題や課題、将来のまちのイメージ・アイデアを話し合い、沿道地区のまちづくりの方向性を分かち合うことを目的とします。

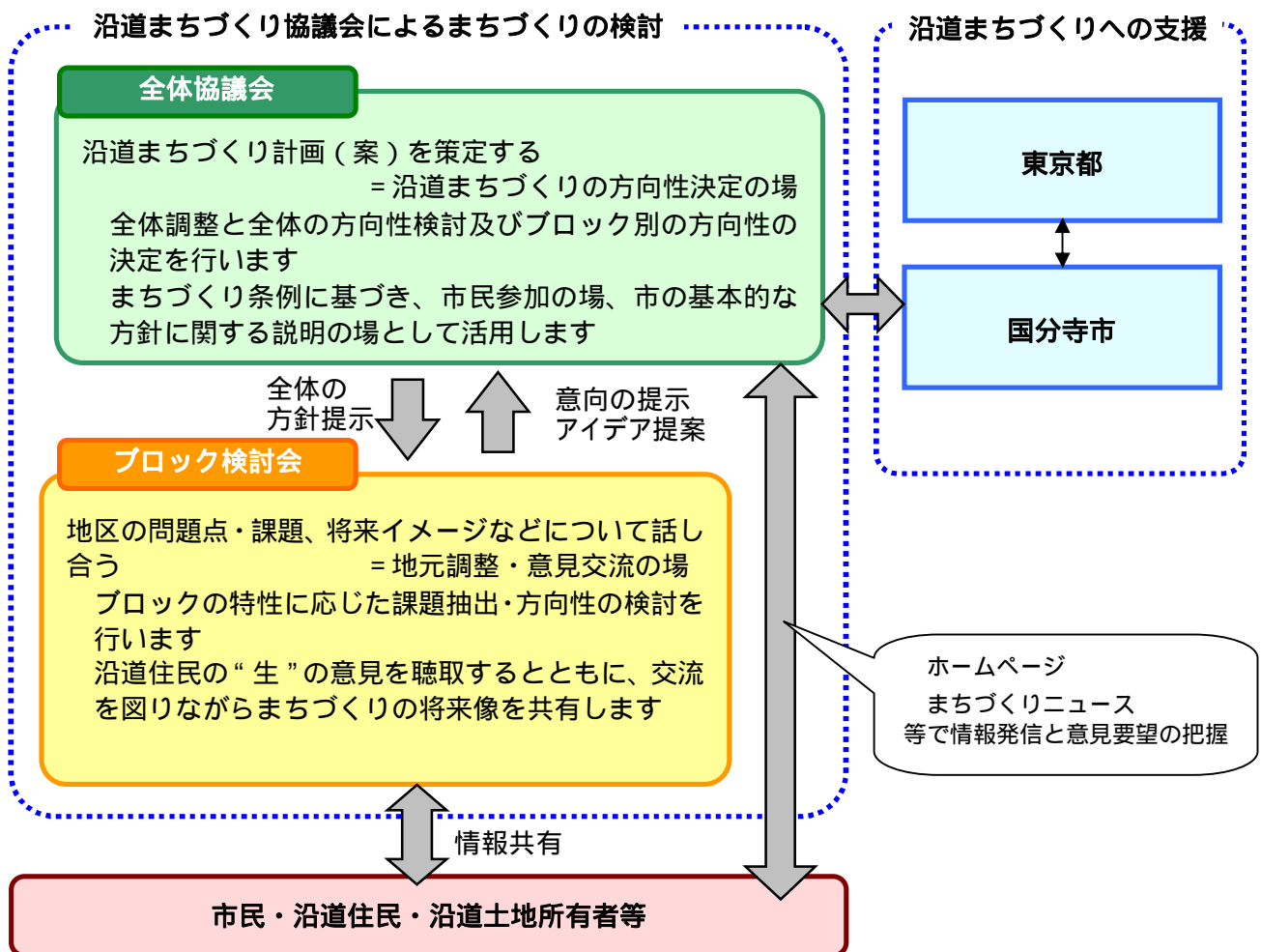
沿道地区の範囲は、概ね国 3・2・8 号線の道路用地端から 100m の区域です。

2. ブロック検討会の位置づけ

沿道まちづくりは、「全体協議会」と「ブロック検討会」の2つ組織を中心に検討を行っていきます。

ブロック検討会で検討された内容については、全体協議会での議論の材料となり、それにもとづき、沿道まちづくり計画（案）が策定されます。

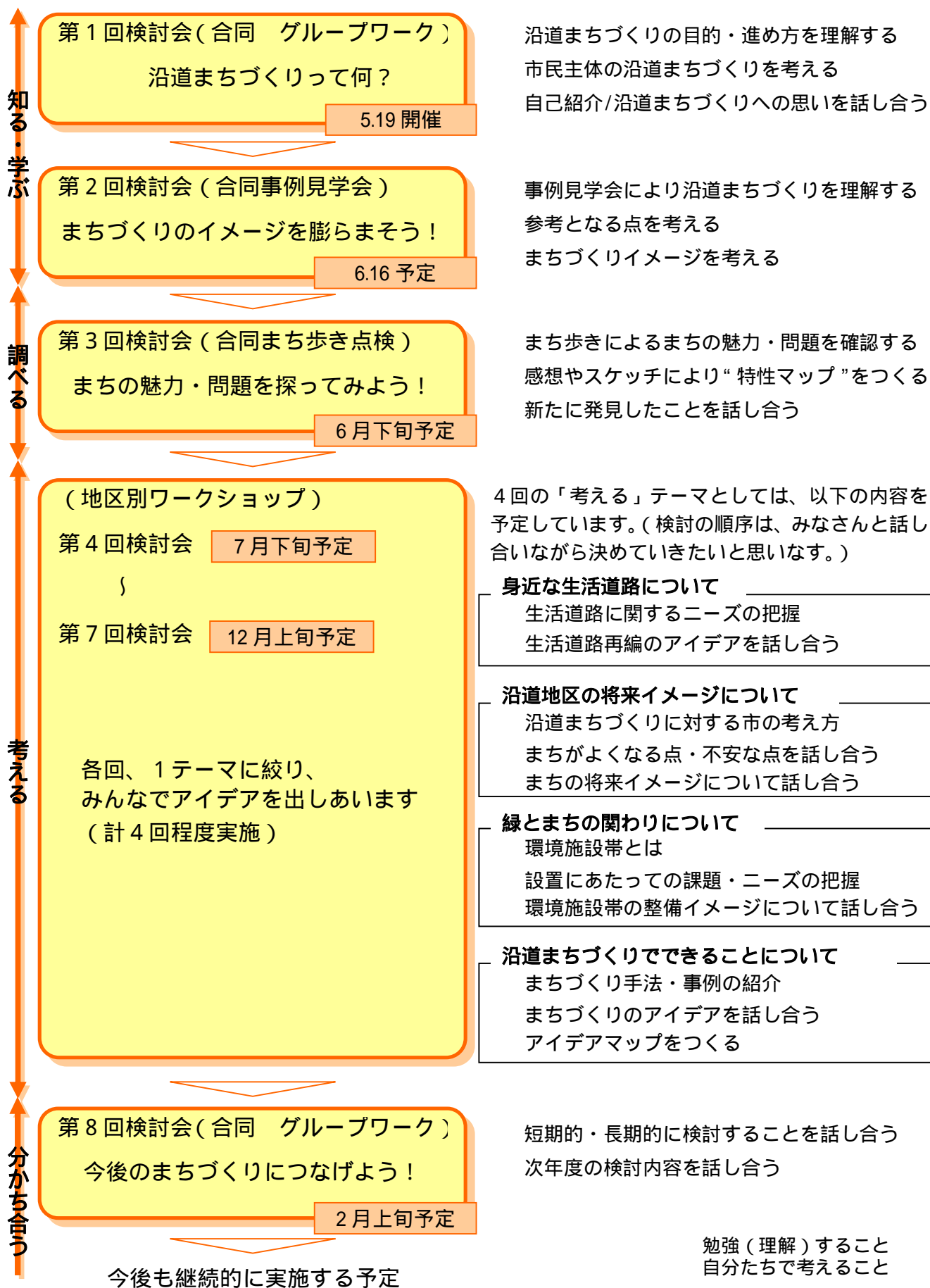
なお、地域特性に応じて、今後ブロック分けを行い、ブロックごとに検討を行っていく予定です。（最大5ブロック程度）



ブロック検討会の位置づけ

5. ブロック検討会の進め方（案）

ブロック検討会は本年度、計8回程度を予定しています。



参考資料 1：検討会の運営ルール

ブロック検討会は沿道まちづくりについて検討する場です。

国 3・2・8 号線自体については、東京都で別途検討するため、本ブロック検討会では、取り上げません。

肩書きをはずし、みんな対等に議論すること。

他人の発言は尊重し、誹謗・中傷・批判はしないこと。発言に反対するときは、発言内容にすること。

私権にかたよった発言は慎むこと。

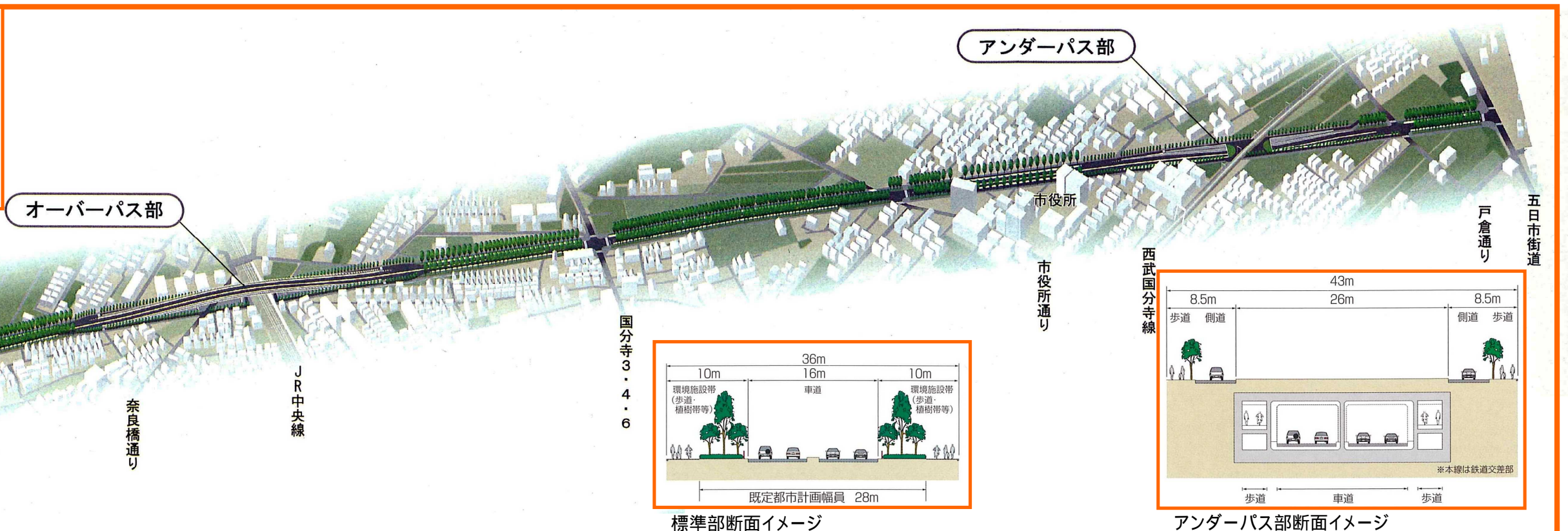
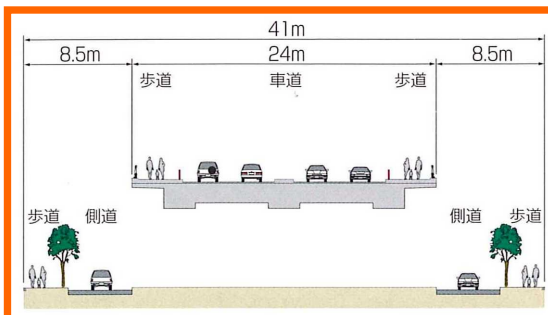
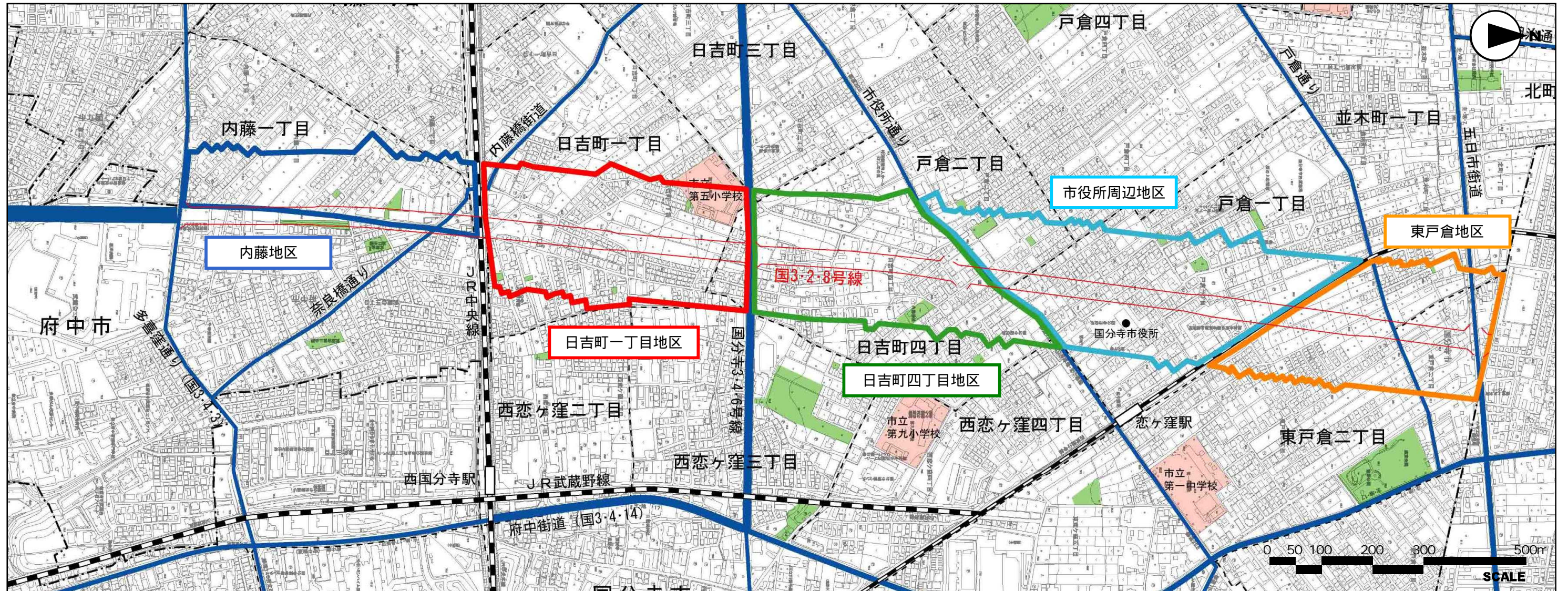
合意形成に向けて努力すること。

（グループとしての「提案」をまとめること）

会議の開始・終了・発言の時間などは守ること。

なお、傍聴は自由とし、カード記入等による意見の聴取を行うなど、できるだけ多くの市民の方に参加してもらえるようにします。

参考資料 2 : 沿道地区の現況 (上) と国 3・2・8 号線整備イメージ (下)



オーバーパス部断面イメージ

オーバーパス部

アンダーパス部

標準部断面イメージ

アンダーパス部断面イメージ

参考資料3：第1回沿道まちづくり協議会における主な意見

協議会委員からの意見

（協議会の運営について）

具体的な4つのテーマについて一つ一つ意見を反映していくのはどうか。
テーマを絞って将来の町の可能性、まちづくりのテーマを出して頂きたい。
今後そのブロック検討会で話していく上で、東西の特性を考慮すべき。
今回はどんな町になるのかイメージがしにくいので分かりやすい方法で進めて欲しい。

（協議会での検討事項について）

児童館に行くのも今でも大変なのに、大きな道路ができると不安に思う。
沿道まちづくりでは環境、生活、地域の活性化などメリットのある土地利用をお願いしたい。
ブロックごとのニーズを踏まえ、問題の内容につくっていききたい。
道路が鋭角なので、今後現在の生活状況の不便を感じないようにしてほしい。
地域の分断を考えても早く知った上で将来を考えて行きたいと思う。
歩道を整備すると同時に車の流れをよくして貰いたい。

傍聴者からの意見

（協議会の運営について）

議論を深めるには、配付資料の事前の予習が出来ていると良い。
傍聴者に対しても、登録制をとって、事前配布を期待する。
質問についても、事前に通告出来ることが、会議の展開に活力を果たせる。
メール・ファックス等の活用出来るよう、周知することが大事。
会議録の要旨は、配布資料の一つに含めて。
五地区（予定）のブロック別協議会（検討会）の結成を望む。
市の都市計画課さんが少し説明してから、コンサルタントに補足させたほうがいい。
会議中は模型やパワポで説明するなど工夫を。

（協議会での検討事項について）

活力と魅力にあふれた国分寺市を創造するための土地利用を図ることが肝要と考える。
道路整備が問題（デメリット）であるとの単眼的な議論は避けてほしい。
生活道路のどれをつなげるか、どこに歩道橋を作るか、そこに生活している市民がよりよい環境を作るために参加することの重要性を感じました。
迂回道路の問題や一部の道路に集中する問題等の解決を図ってほしい。
道路そのものの構造、信号なども掲示されたものを見ての協議も考えてください。
次回は道路計画や環境影響評価などについてもう少し詳しい説明も聞きたいです。
この路線は広域的な幹線道路。周辺道路の渋滞解消や、主要都市間や高速道路ICまでの旅行時間の短縮も重要です。